

廃棄物・リサイクル部会活動報告（平成27年度）

テーマ	目的	内容
環境教育	ごみの減量とリサイクル率向上のために、市民一人ひとりの意識を高めることが課題であるとして、環境教育活動の重点を置き、活動する。	1 環境教育で市民に伝えたいこと (1) 3Rの意義 (2) ごみと資源の分別方法 (3) ごみ処理施設や、その後の最終処分 (4) リサイクルされたものがどのようなものになるか（リサイクルルート） 2 実施内容 (1) 清掃センター施設見学の受入れ 5～6月 11小学校 (2) 出前講座（環境学習） 国際交流協会主催 外国人を対象に実施 ア と き 9月3日（木） イ ところ しあわせ村調理室 (3) エコスクール ア リサイクル探検隊 ㍿ と き 8月5日（水） ㍿ ところ 朝日金属株式会社 本社工場（名古屋市北区）（スチール） アスカ工業株式会社（西尾市）（アルミ）  イ 親子ごみ分別教室 ㍿ と き 8月7日（金） ㍿ ところ 市民活動センター ㍿ 内 容 ・東海市清掃センターはどんなところ？ ・これでばっちり分別ゲーム ・夏休みの自由研究にも役立つ「3Rわくわくシート」作成 ・リアルお買い物ものごっこ



(4) リサイクルフェアの実施

ごみの中の宝物展、フリーマーケットの実施

ア と き 5月22日(金)～24日(日)

イ ところ 市役所地下大会議室 第1駐車場



(5) ごみ分別ゲームの実施、リサイクルルートの展示

秋まつり(消費者広場)に出展・参加

ア と き 11月14日(土)、15日(日)

イ ところ 勤労センター 多目的ホール

(6) 広報・啓発・PRの実施

ア 5～9月1日号広報裏表紙に3R関連記事を連載

イ スマートフォンアプリの導入の検討(平成28年度
予算案計上)

⇒広報誌等を見ない人(特に若年層)向けの啓発ツ
ール

3 今後の取組み

(ア) 引き続き、上記のような出前講座等を実施

(イ) スマートフォンアプリの導入・啓発

(ウ) 市、市民、事業者、団体が一体となって実施する環境
教育